

世界優良株ファンド (3ヵ月決算型) 愛称:プライム コレクション

運用報告書 (全体版) (第31作成期)

第61期 (決算日 2018年10月15日)

第62期 (決算日 2019年1月15日)

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	信託期間は原則無期限です。	
運用方針	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルから投資助言を受けます。	
主要運用対象	ベビーファンド	世界優良株マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	主として、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資します。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「世界優良株ファンド (3ヵ月決算型)」は、2019年1月15日に第62期決算を行いましたので、第61期から第62期の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<http://www.tdasset.co.jp/>

最近5作成期の運用実績、基準価額の推移等

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
		円	円	%		%	%	%	%	百万円
第27作成期	53期 (2016年10月17日)	7,917	50	△ 2.5	2,259.07	△ 1.7	94.9	—	—	2,084
	54期 (2017年1月16日)	8,872	50	12.7	2,632.54	16.5	96.2	—	—	2,222
第28作成期	55期 (2017年4月17日)	8,625	50	△ 2.2	2,580.34	△ 2.0	90.6	—	4.5	1,919
	56期 (2017年7月18日)	9,794	50	14.1	2,870.57	11.2	90.9	—	4.5	2,052
第29作成期	57期 (2017年10月16日)	10,114	50	3.8	2,989.80	4.2	90.4	—	4.7	2,057
	58期 (2018年1月15日)	10,526	150	5.6	3,194.31	6.8	91.3	—	4.6	1,990
第30作成期	59期 (2018年4月16日)	9,616	50	△ 8.2	2,980.40	△ 6.7	90.2	—	5.1	1,770
	60期 (2018年7月17日)	10,380	50	8.5	3,226.59	8.3	91.8	—	4.9	1,874
第31作成期	61期 (2018年10月15日)	9,768	50	△ 5.4	3,120.52	△ 3.3	91.2	—	4.6	1,708
	62期 (2019年1月15日)	9,058	50	△ 6.8	2,867.36	△ 8.1	91.0	—	5.5	1,577

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算)は、MSCIコクサイ・インデックス(ドルベース)【出所:MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	
	円	騰落率	騰落率	騰落率				
第 61 期	期首 (第60期末) 2018年7月17日	円 10,380	% —	% 3,226.59	% —	% 91.8	% —	% 4.9
	7月末	10,250	△ 1.3	3,203.11	△ 0.7	91.5	—	4.7
	8月末	10,375	△ 0.0	3,272.05	1.4	91.8	—	4.6
	9月末	10,696	3.0	3,357.78	4.1	92.5	—	4.7
	期 末 2018年10月15日	9,818	△ 5.4	3,120.52	△ 3.3	91.2	—	4.6
第 62 期	期首 (第61期末) 2018年10月15日	9,768	—	3,120.52	—	91.2	—	4.6
	10月末	9,629	△ 1.4	3,061.74	△ 1.9	91.4	—	5.3
	11月末	9,882	1.2	3,131.70	0.4	91.5	—	5.4
	12月末	8,901	△ 8.9	2,803.70	△10.2	90.5	—	5.6
	期 末 2019年1月15日	9,108	△ 6.8	2,867.36	△ 8.1	91.0	—	5.5

(注) 基準価額は1万口当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

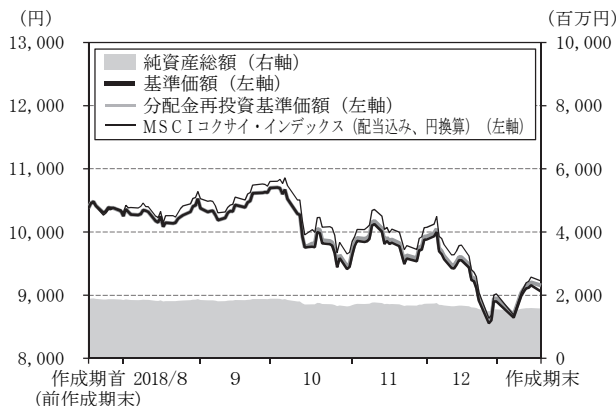
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）は、MSCIコクサイ・インデックス（ドルベース）【出所：MSCI】をもとに当社において円換算したものです。
なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

*MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

当作成期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第61期首：10,380円

第62期末：9,058円 (既払分配金100円)

騰落率：△11.8% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首 (2018年7月17日) の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の変動要因

「世界優良株マザーファンド」を通じて、世界主要国 (日本を除く) の株式に投資しました。世界主要国の株式が下落したことや為替市場で円高となったことが基準価額 (分配金再投資ベース) 下落の要因となりました。

■ 投資環境

【外国株式市況】

米国株式市場は、下落しました。作成期初から2018年10月末にかけては、堅調な米経済指標が発表された一方で、高水準で推移する米国長期金利を背景に追加利上げに対する警戒感が強まったことや、中国による米大手企業に対するハッキング行為など、米中対立の激化懸念から、株価は下落しました。11月以降は、中国やEU (欧州連合) で低調な経済指標が発表されたことに加え、米中貿易摩擦等を背景に米大手ハイテク企業の決算見通しに不安感が広まり、株価は下落しました。

欧州株式市場は下落しました。米中貿易摩擦やトルコを中心とした新興国市場の混乱など、外部環境の不透明感により、作成期初から9月にかけて株価は上値の重い展開となりました。10月以降は、長引くイギリスのEU離脱協議やイタリアの2019年予算案を巡る同国政府とEUの軋轢など、欧州内の政治不安が高まったほか、主要国で低調な経済指標が発表されたことを受けて世界経済の減速懸念が強まり、株価は低調に推移しました。

【為替動向】

為替市場は、米ドルは対円で下落しました。112円台で始まった米ドル/円は、継続的な米政策金利の引上げによる日米金利格差の拡大から堅調な推移となりましたが、主要国における低調な経済指標を背景に世界経済の減速懸念が強まるなど、リスク回避の動きから作成期末には108円台となりました。ユーロは対円で下落しました。131円台で始まったユーロ/円は、作成期末には124円台となりました。

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
世界優良株マザーファンド	△11.2%

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

作成期を通じて「世界優良株マザーファンド」を高位に組入れて運用を行い、株式（投資証券を含む）の実質的な組入比率は概ね高位の水準を維持しました。

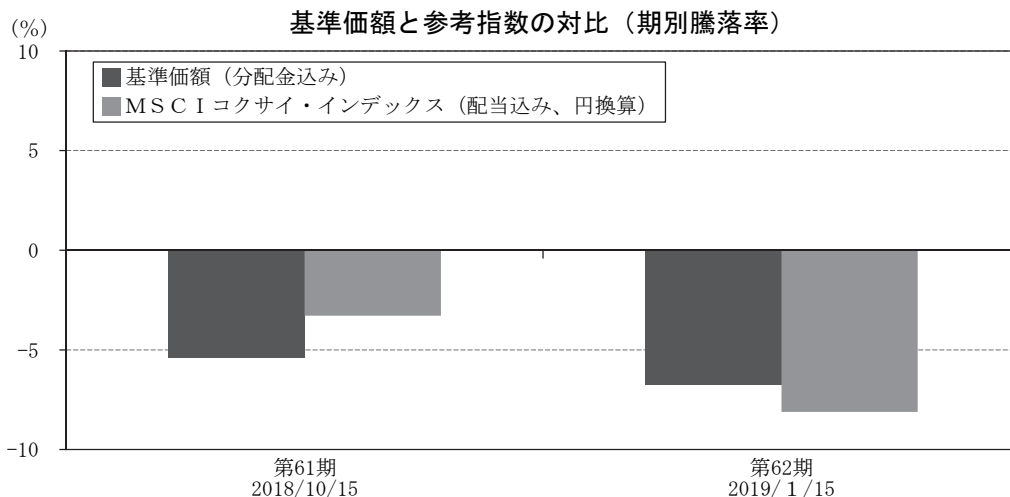
【世界優良株マザーファンド】

主要投資対象である世界主要国の上場株式等（投資証券を含む）の組入比率は概ね高位の水準を維持しました。また、企業収益見通しや株価バリュエーションを勘案し、銘柄入替えを行いました。主な入替えとしては、台湾セミコンダクター（台湾・半導体メーカー）、マーシュ・アンド・マクレンアン（米・専門サービス会社）等を新規に組入れました。一方で、ブリティッシュ・アメリカン・タバコ（英・タバコメーカー）、シャイアー（ジャージー・医薬品メーカー）等を全売却しました。

（注）文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



基準価額（分配金込み）は参考指数を0.7%下回りました。参考指数との比較では、ヤム・ブランズ（米・レストラン）、アボット・ラボラトリーズ（米・ヘルスケア製品メーカー）等の株価が相対的に堅調であったことがプラスに寄与しましたが、フェイスブック（米・インターネットメディア）、エレクトロニック・アーツ（米・ゲームメーカー）等の株価が相対的に軟調であったことがマイナスに寄与しました。

■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は基準価額水準等を勘案し、第61期から第62期まで各50円とさせていただきます。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

「世界優良株マザーファンド」を投資対象とし、同マザーファンドを高位に組入れて運用を行います。

【世界優良株マザーファンド】

- ・個別銘柄選択についてはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルの助言に基づき、世界的に高いブランド力と競争力を有し、企業独自の要因により持続的な成長が見込まれる世界の優良株への投資を行います。
- ・バリュエーションおよび収益モメンタムに注目し、ボトムアップアプローチにより各セクターから相対的に魅力度の高い銘柄を厳選します。
- ・セクター配分、地域配分はボトムアップアプローチによる銘柄選択の結果、決定します。
- ・銘柄選択は、バランスシートが健全で、長期にわたりキャッシュフロー創出力の高い企業を重視します。

1 万口当たりの費用明細 (2018年 7 月 18 日から 2019 年 1 月 15 日まで)

費用の明細

項目	第 61 期 ~ 第 62 期		項目の概要
	2018/7/18~2019/1/15		
	金額	比率	
平均基準価額	9,955円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	79円 (38) (38) (4)	0.797% (0.381) (0.377) (0.039)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内での ファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	5 (5) (0)	0.046 (0.046) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料／作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	2 (2) (0)	0.018 (0.018) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税／作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他 1) (その他 2)	4 (3) (1) (0) (0)	0.043 (0.034) (0.008) (0.001) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他 1 は、金融商品取引を行うための識別番号に係る費用 その他 2 は、金銭信託に係る手数料
合計	90	0.904	

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

売買および取引の状況 (2018年 7 月 18 日から 2019 年 1 月 15 日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第 61 期 ~ 第 62 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
世界優良株マザーファンド	899	2,300	36,321	95,100

(注) 単位未満は切捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2018年 7 月 18 日から 2019 年 1 月 15 日まで)

項 目	第 61 期 ~ 第 62 期	
	世界優良株ファンド (3 カ月決算型)	世界優良株 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	—	857,225千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	—	1,791,666千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	—	0.47

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2018年7月18日から2019年1月15日まで)

当作成期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2019年1月15日現在)

親投資信託残高

種 類	前 作 成 期 末 (第 60 期 末)	当 作 成 期 末 (第 62 期 末)	
	口 数	口 数	評 価 額
世界優良株マザーファンド	千口 685,081	千口 649,659	千円 1,554,310

(注) 世界優良株マザーファンド全体の受益権口数は722,116千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2019年1月15日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 62 期 末)	
	評 価 額	比 率
世界優良株マザーファンド	千円 1,554,310	% 97.5
コール・ローン等、その他	39,068	2.5
投資信託財産総額	1,593,378	100.0

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=108.40円 1 ユーロ=124.39円 1 イギリス・ポンド=139.66円
1 スイス・フラン=110.47円 1 スウェーデン・クローナ=12.12円 1 デンマーク・クローネ=16.66円
1 オーストラリア・ドル=78.12円

(注) 世界優良株マザーファンドの当作成期末における外貨建純資産 (1,714,377千円) の投資信託財産総額 (1,727,642千円) に対する比率は99.2%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月15日現在 2019年1月15日現在

項 目	第 61 期 末	第 62 期 末
(A) 資 産	1,727,603,673円	1,593,378,307円
コール・ローン等	44,939,059	39,068,033
世界優良株マザーファンド(評価額)	1,682,664,614	1,554,310,274
(B) 負 債	19,068,307	15,456,048
未払収益分配金	8,745,710	8,709,747
未払解約金	2,991,620	1,173
未払信託報酬	7,262,228	6,681,874
未払利息	85	79
その他未払費用	68,664	63,175
(C) 純資産総額(A-B)	1,708,535,366	1,577,922,259
元 本	1,749,142,174	1,741,949,594
次期繰越損益金	△ 40,606,808	△ 164,027,335
(D) 受益権総口数	1,749,142,174口	1,741,949,594口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,768円	9,058円

(注) 当ファンドの第61期首元本額は1,805,839,880円、第61～62期中追加設定元本額は17,432,900円、第61～62期中一部解約元本額は81,323,186円です。

(注) 元本の欠損
第62期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は164,027,335円です。

(注) 第62期末の1口当たり純資産額は0.9058円です。

分配金の計算過程

【第61期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(179,809,169円)および分配準備積立金(230,961,187円)より、分配対象収益は410,770,356円(1万口当たり2,348円)であり、うち8,745,710円(1万口当たり50円)を分配金額としております。

【第62期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(180,168,487円)および分配準備積立金(220,234,407円)より、分配対象収益は400,402,894円(1万口当たり2,298円)であり、うち8,709,747円(1万口当たり50円)を分配金額としております。

損益の状況

第61期 自2018年7月18日 至2018年10月15日
第62期 自2018年10月16日 至2019年1月15日

項 目	第 61 期	第 62 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 4,859円	△ 4,374円
支 払 利 息	△ 4,859	△ 4,374
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 91,143,843	△ 107,986,026
売 買 益	1,050,828	629,851
売 買 損	△ 92,194,671	△ 108,615,877
(C) 信 託 報 酬 等	△ 7,330,905	△ 6,756,051
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	△ 98,479,607	△ 114,746,451
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	218,670,275	110,465,639
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 152,051,766	△ 151,036,776
(配 当 等 相 当 額)	(179,806,677)	(180,165,681)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 331,858,443)	(△ 331,202,457)
(G) 合 計 (D+E+F)	△ 31,861,098	△ 155,317,588
(H) 収 益 分 配 金	△ 8,745,710	△ 8,709,747
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 40,606,808	△ 164,027,335
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 152,051,766	△ 151,036,776
(配 当 等 相 当 額)	(179,809,169)	(180,168,487)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 331,860,935)	(△ 331,205,263)
分 配 準 備 積 立 金	222,215,477	211,524,660
繰 越 損 益 金	△ 110,770,519	△ 224,515,219

(注) 損益の状況の中で

(B)有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第61期	第62期
	2018年7月18日 ～2018年10月15日	2018年10月16日 ～2019年1月15日
当期分配金	50	50
（対基準価額比率）	0.509	0.549
当期の収益	—	—
当期の収益以外	50	50
翌期繰越分配対象額	2,298	2,248

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

※元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

世界優良株マザーファンド

運用報告書（全体版） 第31期（決算日 2019年1月15日）
（計算期間 2018年7月18日から2019年1月15日まで）

「世界優良株マザーファンド」は、2019年1月15日に第31期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主として、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資します。
組入制限	株式への投資には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
27期 (2017年1月16日)	21,568	10.9	2,632.54	14.5	97.6	—	—	2,383
28期 (2017年7月18日)	24,293	12.6	2,870.57	9.0	92.3	—	4.5	2,232
29期 (2018年1月15日)	26,854	10.5	3,194.31	11.3	92.7	—	4.7	2,173
30期 (2018年7月17日)	26,957	0.4	3,226.59	1.0	93.2	—	5.0	2,060
31期 (2019年1月15日)	23,925	△11.2	2,867.36	△11.1	92.4	—	5.6	1,727

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）は、MSCIコクサイ・インデックス（ドルベース）【出所：MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
期首 (前期末) 2018年 7月17日	円	%		%	%	%	%
	26,957	—	3,226.59	—	93.2	—	5.0
7月末	26,631	△ 1.2	3,203.11	△ 0.7	92.6	—	4.8
8月末	26,997	0.1	3,272.05	1.4	92.9	—	4.6
9月末	27,876	3.4	3,357.78	4.1	93.6	—	4.7
10月末	25,231	△ 6.4	3,061.74	△ 5.1	92.6	—	5.3
11月末	25,937	△ 3.8	3,131.70	△ 2.9	92.5	—	5.4
12月末	23,357	△13.4	2,803.70	△13.1	91.8	—	5.7
期 末 2019年 1月15日	23,925	△11.2	2,867.36	△11.1	92.4	—	5.6

(注) 基準価額は1万口当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

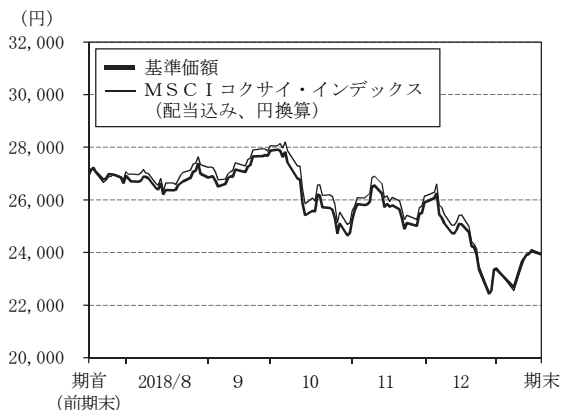
(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定していません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算)は、MSCIコクサイ・インデックス(ドルベース)【出所:MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

*MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首(2018年7月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

世界主要国(日本を除く)の株式に投資しました。当ファンドで保有している株式が全体的に下落したことなどが基準価額下落の要因となりました。

■ 投資環境

【外国株式市況】

米国株式市場は、下落しました。期初から2018年10月末にかけては、堅調な米経済指標が発表された一方で、高水準で推移する米国長期金利を背景に追加利上げに対する警戒感が強まったことや、中国による米大手企業に対するハッキング行為など、米中対立の激化懸念から、株価は下落しました。11月以降は、中国やEU（欧州連合）で低調な経済指標が発表されたことに加え、米中貿易摩擦等を背景に米大手ハイテク企業の決算見通しに不安感が広まり、株価は下落しました。

欧州株式市場は下落しました。米中貿易摩擦やトルコを中心とした新興国市場の混乱など、外部環境の不透明感により、期初から9月にかけて株価は上値の重い展開となりました。10月以降は、長引くイギリスのEU離脱協議やイタリアの2019年予算案を巡る同国政府とEUの軋轢など、欧州内の政治不安が高まったほか、主要国で低調な経済指標が発表されたことを受けて世界経済の減速懸念が強まり、株価は低調に推移しました。

【為替動向】

為替市場は、米ドルは対円で下落しました。112円台で始まった米ドル／円は、継続的な米政策金利の引上げによる日米金利格差の拡大から堅調な推移となりましたが、主要国における低調な経済指標を背景に世界経済の減速懸念が強まるなど、リスク回避の動きから期末には108円台となりました。ユーロは対円で下落しました。131円台で始まったユーロ／円は、期末には124円台となりました。

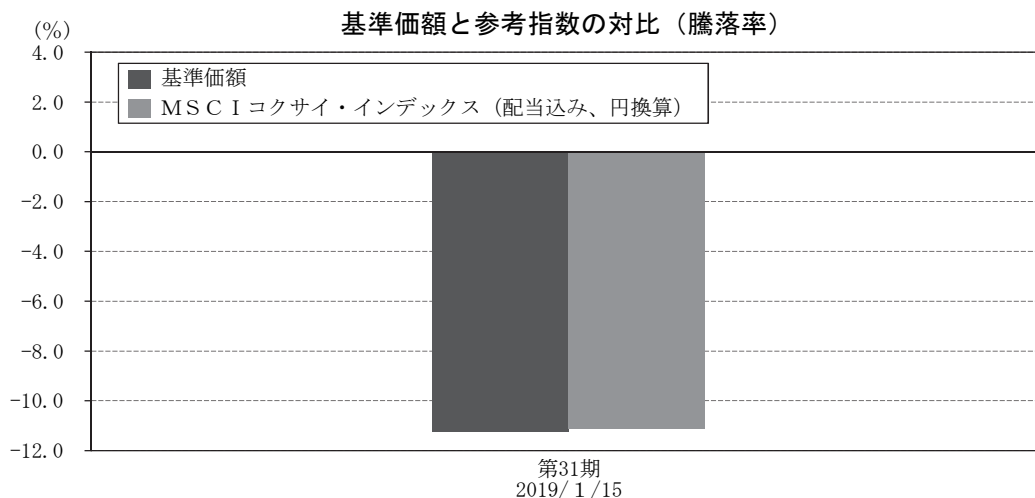
■ 当該投資信託のポートフォリオ

主要投資対象である世界主要国の上場株式等（投資証券を含む）の組入比率は概ね高位の水準を維持しました。また、企業収益見通しや株価バリュエーションを勘案し、銘柄入替えを行いました。主な入替えとしては、台湾セミコンダクター（台湾・半導体メーカー）、マーシュ・アンド・マクレンアン（米・専門サービス会社）等を新規に組入れました。一方で、ブリティッシュ・アメリカン・タバコ（英・タバコメーカー）、シャイアー（ジャージー・医薬品メーカー）等を全売却しました。

（注）文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



基準価額は参考指数を0.1%下回りました。参考指数との比較では、ヤム・ブランズ（米・レストラン）、アボット・ラボラトリーズ（米・ヘルスケア製品メーカー）等の株価が相対的に堅調であったことがプラスに寄与しましたが、フェイスブック（米・インターネットメディア）、エレクトロニック・アーツ（米・ゲームメーカー）等の株価が相対的に軟調であったことがマイナスに寄与しました。

■ 今後の運用方針

- ・個別銘柄選択についてはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルの助言に基づき、世界的に高いブランド力と競争力を有し、企業独自の要因により持続的な成長が見込まれる世界の優良株への投資を行います。
- ・バリュエーションおよび収益モメンタムに注目し、ボトムアップアプローチにより各セクターから相対的に魅力度の高い銘柄を厳選します。
- ・セクター配分、地域配分はボトムアップアプローチによる銘柄選択の結果、決定します。
- ・銘柄選択は、バランスシートが健全で、長期にわたりキャッシュフロー創出力の高い企業を重視します。

1万口当たりの費用明細 (2018年7月18日から2019年1月15日まで)

費用の明細

項目	当期	
	2018/7/18~2019/1/15	
	金額	比率
平均基準価額	26,004円	
(a) 売買委託手数料 (株式)	12円 (12)	0.047% (0.047)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(b) 有価証券取引税 (株式)	5 (5)	0.018 (0.018)
(投資信託証券)	(0)	(0.000)
(c) その他費用 (保管費用)	9 (9)	0.035 (0.035)
(その他1)	(0)	(0.001)
(その他2)	(0)	(0.000)
合計	26	0.100

(注) 費用項目につきましては6ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

売買および取引の状況 (2018年7月18日から2019年1月15日まで)

(1) 外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 278.54 (13.59)	千アメリカ・ドル 2,219 (29)	百株 162.28 (-)	千アメリカ・ドル 1,758 (29)
	イギリス	百株 371.6	千イギリス・ポンド 612	百株 699.47	千イギリス・ポンド 1,418
	スイス	百株 138.2	千スイス・フラン 196	百株 26.79	千スイス・フラン 38
	スウェーデン	百株 -	千スウェーデン・クローナ -	百株 9.15	千スウェーデン・クローナ 162
	デンマーク	百株 40.3	千デンマーク・クローネ 1,191	百株 7.25	千デンマーク・クローネ 220
	ユーロ (ドイツ)	百株 -	千ユーロ -	百株 44.51	千ユーロ 362
国	(イタリア)	百株 -	千ユーロ -	百株 20.89	千ユーロ 15
	(フランス)	百株 0.4	千ユーロ 4	百株 8.94	千ユーロ 103
	(スペイン)	百株 -	千ユーロ -	百株 4.14	千ユーロ 10

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) () 内は、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 外国投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ		千アメリカ・ドル		千アメリカ・ドル
	SBA COMMUNICATIONS CORP	59	8	365	58
	合 計	59	8	365	58

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2018年7月18日から2019年1月15日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	857,305千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,791,666千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	0.47

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

当期中の主要な売買銘柄 (2018年7月18日から2019年1月15日まで)

外国株式 (上位10銘柄)

銘 柄	買 付			銘 柄	売 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR(アメリカ)	14.15	64,052	4,526	SHIRE PLC(イギリス)	15.665	102,014	6,512
FACEBOOK INC-A(アメリカ)	2.522	48,446	19,209	INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC(アメリカ)	4.35	38,207	8,783
RECKITT BENCKISER GROUP PLC(イギリス)	4.18	39,022	9,335	ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS(イギリス)	9.491	36,446	3,840
MARSH & MCLENNAN COS(アメリカ)	4	38,781	9,695	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC(イギリス)	7.597	30,509	4,016
MARTIN MARIETTA MATERIALS(アメリカ)	1.9	38,413	20,217	INTUIT INC(アメリカ)	1.079	25,055	23,220
UBS GROUP AG(スイス)	13.82	22,428	1,622	BEIERSDORF AG(ユーロ・ドイツ)	1.962	24,902	12,692
ELECTRONIC ARTS INC(アメリカ)	1.656	21,150	12,772	HONEYWELL INTERNATIONAL INC(アメリカ)	1.366	22,656	16,586
NOVO NORDISK A/S-B(デンマーク)	4.03	20,618	5,116	BAYER AG(ユーロ・ドイツ)	2.489	21,989	8,834
FERGUSON PLC(イギリス)	2.4	18,413	7,672	ALPHABET INC-CL C(アメリカ)	0.182	21,907	120,370
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS(イギリス)	5.3	18,143	3,423	RENTOKIL INITIAL PLC(イギリス)	35.098	16,827	479

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 株式分割、合併等による増減分の調整は行っておりません。

利害関係人との取引状況等 (2018年7月18日から2019年1月15日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2019年1月15日現在)

下記は、世界優良株マザーファンド全体 (722, 116千口) の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	98.72	94	641	69,564	ヘルスケア	
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	52.79	39.7	546	59,220	資本財・サービス	
YUM! BRANDS INC	47.68	45.01	405	43,911	一般消費財・サービス	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	—	135.56	484	52,548	情報技術	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	177.7	170.06	600	65,092	ヘルスケア	
AFFILIATED MANAGERS GROUP	19.17	18.05	184	20,027	金融	
FEDEX CORP	15.35	14.71	252	27,354	資本財・サービス	
MARSH & MCLENNAN COS	—	39.4	321	34,804	金融	
MARTIN MARIETTA MATERIALS	—	18.71	335	36,346	素材	
NIKE INC -CL B	82.76	68.19	518	56,244	一般消費財・サービス	
WELLS FARGO & CO	108.89	126.23	611	66,254	金融	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	112.44	70.14	509	55,275	金融	
CELGENE CORP	54.17	50.69	441	47,810	ヘルスケア	
ELECTRONIC ARTS INC	36.25	49.94	442	47,952	コミュニケーション・サービス	
INTUIT INC	27.38	16.81	344	37,382	情報技術	
MIDDLEBY CORP	53.29	42.98	477	51,729	資本財・サービス	
NORTHERN TRUST CORP	65.86	62.71	539	58,501	金融	
COSTCO WHOLESALE CORP	4.55	—	—	—	生活必需品	
FACEBOOK INC-A	25.27	48.1	699	75,806	コミュニケーション・サービス	
ALPHABET INC-CL A	5.36	5.1	536	58,131	コミュニケーション・サービス	
ALPHABET INC-CL C	3.24	1.42	148	16,080	コミュニケーション・サービス	
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	19.9	23.11	673	73,039	コミュニケーション・サービス	
アメリカ・ドル	株 数 ・ 金 額	1,010.77	1,140.62	9,714	1,053,079	
通貨計	銘柄数 < 比率 >	19銘柄	21銘柄	—	<61.0%>	
(イギリス)	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円		
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	75.97	—	—	—	生活必需品	
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	271.4	229.49	538	75,158	エネルギー	
RENTOKIL INITIAL PLC	1,388.23	1,288.45	440	61,541	資本財・サービス	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	46.29	84.72	520	72,707	生活必需品	
SHIRE PLC	155.05	—	—	—	ヘルスケア	
FERGUSON PLC	51.13	57.54	301	42,132	資本財・サービス	
イギリス・ポンド	株 数 ・ 金 額	1,988.07	1,660.2	1,801	251,540	
通貨計	銘柄数 < 比率 >	6銘柄	4銘柄	—	<14.6%>	
(スイス)	百株	百株	千スイス・フラン	千円		
UBS GROUP AG	389.48	500.89	647	71,518	金融	
スイス・フラン	株 数 ・ 金 額	389.48	500.89	647	71,518	
通貨計	銘柄数 < 比率 >	1銘柄	1銘柄	—	<4.1%>	

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(スウェーデン) ASSA ABLOY AB-B	百株 154	百株 144.85	千スウェーデン・クローナ 2,305	千円 27,940	資本財・サービス
スウェーデン・クローナ 通貨計	株数・金額 154 銘柄数<比率> 1銘柄	株数・金額 144.85 1銘柄	2,305 —	27,940 <1.6%>	
(デンマーク) NOVO NORDISK A/S-B	百株 122.49	百株 155.54	千デンマーク・クローネ 4,717	千円 78,594	ヘルスケア
デンマーク・クローネ 通貨計	株数・金額 122.49 銘柄数<比率> 1銘柄	株数・金額 155.54 1銘柄	4,717 —	78,594 <4.5%>	
(ユーロ・・・ドイツ) BAYER AG BEIERSDORF AG	百株 24.89 19.62	百株 — —	千ユーロ — —	千円 — —	ヘルスケア 生活必需品
国小計	株数・金額 44.51 銘柄数<比率> 2銘柄	— —	— —	— <—%>	
(ユーロ・・・イタリア) DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA	百株 433.54	百株 412.65	千ユーロ 317	千円 39,549	生活必需品
国小計	株数・金額 433.54 銘柄数<比率> 1銘柄	412.65 1銘柄	317 —	39,549 <2.3%>	
(ユーロ・・・フランス) SAFRAN SA	百株 44.07	百株 35.53	千ユーロ 375	千円 46,759	資本財・サービス
国小計	株数・金額 44.07 銘柄数<比率> 1銘柄	35.53 1銘柄	375 —	46,759 <2.7%>	
(ユーロ・・・スペイン) INDITEX	百株 97	百株 92.86	千ユーロ 215	千円 26,809	一般消費財・サービス
国小計	株数・金額 97 銘柄数<比率> 1銘柄	92.86 1銘柄	215 —	26,809 <1.6%>	
ユーロ 通貨計	株数・金額 619.12 銘柄数<比率> 5銘柄	541.04 3銘柄	909 —	113,118 <6.5%>	
ファン 通貨計	株数・金額 4,283.93 銘柄数<比率> 33銘柄	4,143.14 31銘柄	—	1,595,790 <92.4%>	

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	期末		
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	比率
(アメリカ) SBA COMMUNICATIONS CORP	口 5,594	口 5,288	千アメリカ・ドル 894	千円 96,965	% 5.6
合計	口数・金額 5,594 銘柄数<比率> 1銘柄	5,288 1銘柄	894 —	96,965 <5.6%>	

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2019年1月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,595,790	92.4
投 資 証 券	96,965	5.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	34,887	2.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,727,642	100.0

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=108.40円 1 ユーロ=124.39円 1 イギリス・ポンド=139.66円
 1 スイス・フラン=110.47円 1 スウェーデン・クローナ=12.12円 1 デンマーク・クローネ=16.66円
 1 オーストラリア・ドル=78.12円

(注) 当期末における外貨建純資産 (1,714,377千円) の投資信託財産総額 (1,727,642千円) に対する比率は99.2%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年1月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,727,642,977円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	34,516,626
株 式 (評価額)	1,595,790,052
投 資 証 券 (評価額)	96,965,759
未 収 配 当 金	370,540
(B) 負 債	26
未 払 利 息	26
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,727,642,951
元 本	722,116,750
次 期 繰 越 損 益 金	1,005,526,201
(D) 受 益 権 総 口 数	722,116,750口
1万口当たり基準価額 (C / D)	23,925円

(注) 期首元本額 764,544,593円

期中追加設定元本額 899,914円

期中一部解約元本額 43,327,757円

(注) 1口当たり純資産額は2,3925円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額の内訳
 世界優良株ファンド (3ヵ月決算型) 649,659,467円
 世界優良株ファンド (毎月決算型) 72,457,283円

損益の状況

当期 自2018年7月18日 至2019年1月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	8,660,927円
受 取 配 当 金	8,597,636
受 取 利 息	58,905
そ の 他 収 益 金	13,948
支 払 利 息	△ 9,562
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 230,237,632
売 買 益	42,164,344
売 買 損	△ 272,401,976
(C) そ の 他 費 用	△ 679,801
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 222,256,506
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,296,454,864
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,400,086
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 70,072,243
(H) 合 計 (D + E + F + G)	1,005,526,201
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	1,005,526,201

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(G) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。